

幼少の頃から作り続けた400体の作品が大集合！

「カミロボ」とは、安居智博さんが小学生の頃から制作している身長15cm程の紙製のロボットです。針金を使い、関節を自在に動かすことができる独自の手法は「ヤスイ締め」と呼ばれ、他にはないカミロボの造形上の大きな特徴となっています。本展では、「カミロボ」や日用品から生まれた奇想天外な人形たち、プロレスマスクやCGでの表現などを展示し、長年にわたる安居さんのものづくりのあゆみをたどります。楽しさあふれる作品の数々をどうぞゆっくりとごらんください。

安居 智博 TOMOHIRO YASUI



ツイッターアカウント
kami_robo_yasui

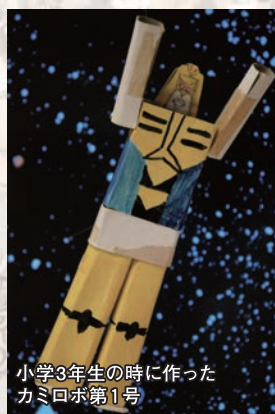


カミロボ ホームページ
www.kami-robo.com

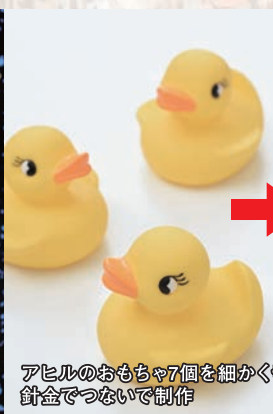


造形作家・クリエイター 滋賀県彦根市出身
幼少の頃より紙と針金による紙工作「カミロボ」を作り
続け、その数は600体以上。現在は作品発表と共に、
フィギュア造形・商品企画など多方面で活動中。

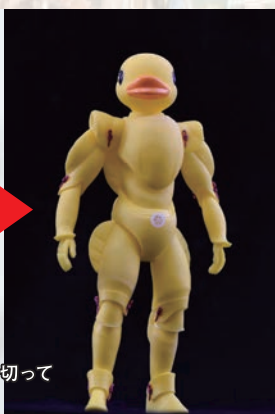
2006年 イギリスICAにてカミロボ展開催
2006年 Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」選出
2008年 高校教科書「高校美術2」掲載
2008年 MoMA(ニューヨーク近代美術館)
MoMA storeにてカミロボ・ペーパーフィギュア販売
2010年 メキシコ国立自治大学付属チョッパ美術館にて展覧会
2018年 京都 高山寺正式認定「木彫りの狗見」人形 原型制作



小学3年生の時に作った
カミロボ第1号



アヒルのおもちゃ7個を細かく切って
針金でつないで制作



針金の関節「ヤスイ締め」



プロレスマスク作品



デザイン画



模型作品



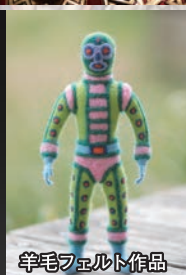
衣装作品「生八つ橋
ダウンジャケット」



映像作品「オルゴメリゴ」



CGで作った
アマビエタレピン



羊毛フェルト作品



カミロボプロレスの世界



ブルボン公式SNS「ルマンドカー」

安居智博 作品展 紙のロボット「カミロボ」と日用品で作る人形たち

会 場：愛知川びんてまりの館 〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市1673
TEL 0749-42-4114

会 期：2021年8月4日(水)～8月29日(日) 10時～18時
休館日：月・火曜日

関連イベント

安居智博さんトークショー

日 時：8月8日(日) 13時30分～
会 場：びんてまりの館創作交流室(和室)
内 容：「これまでの創作活動・仕事で携わった造形について」
参加費：無料(定員15名 要申込み)
お申込みは、7月17日(土)午前10時から、電話にて受け付けます。
電 話：愛知川図書館 0749-42-4114

安居智博さん在廊・カミロボ制作実演

日 時：8月22日(日) 開館中終日



交通のご案内

車で：国道8号「愛知川」信号より東へ5分
電車で：JR能登川駅からバス「市ヶ原」行乗車「愛知川駅」下車徒歩7分。
または、近江鉄道「愛知川駅」下車徒歩7分。